

こ・ろ・ん

あけまして

おめでとう

ございます



《 目 次 》

1. 院長・名誉理事長ご挨拶
2. 各部署所属長ご挨拶
3. 栄養一口メモ～冬にピッタリ～「しょうが鍋」

医療法人菊郷会 石橋胃腸病院

〒003-0863 札幌市白石区川下 3 条 4 丁目 2-1

TEL 011-872-5811 FAX 011-872-5814

<http://www.ishibashi.or.jp/>

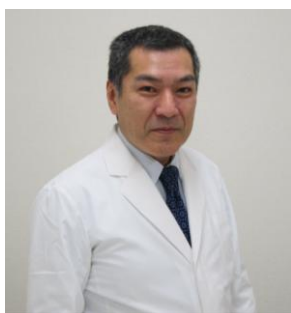




あけましておめでとうございます



皆さまに新年のご挨拶申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。医療法人菊郷会石橋胃腸病院院長の佐藤幸作でございます。皆さまにおかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は、当院に皆さまからの多大なるご尽力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

いよいよ、2016年新しい年がスタートします。私は医療人としてどのような病院運営を行うのか、その責任と期待の大きさを痛感する日々が続いています。しかしながら、どのような時代や環境の中にあっても、医療の果たす役割は変わるものではありません。私は当院が皆さまの健康への思いをかなうべく医療を提供する姿勢を継続して実現できるよう今後とも前を向いていきたいと思っています。

昨年は療養環境の向上のため増築工事を行いました。また外来透析の患者さまにご自宅から当院への送迎と昼食に透析食の提供を始めました。今年もより質の高い医療の提供を目指していく所存です。

以上、はなはだ簡単ではありますが、年頭に当たりましての私からの挨拶とさせていただきます。本年が、皆さまにとりまして、さらなる素晴らしい年となることを心より祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

医療法人菊郷会 石橋胃腸病院
院長 佐藤 幸作



新年あけましておめでとうございます。いつも石橋胃腸病院をご利用いただき誠にありがとうございます。

私事にはなりますが、昨年末をもちまして医療法人菊郷会の理事長の任期を終えることとなりました。皆さまのご支援と職員の協力により、13年半の任期の間大きなトラブルや事故もなく理事長として経営を続けることができ感謝しております。

特にこの4年間は石橋胃腸病院での透析医療の確立に努めて参りました。透析患者さまの数も年々増え、昨年の11月には透析室の拡充と病棟の整備を行いました。それに伴い、外来透析患者さまのニーズに応えるべく、無料送迎や昼食提供も開始いたしました。

また、この4年間でスタッフの数も増え、更に多くの透析患者さまの受け入れや、より質の高い医療を提供できるようになっておりますので、今後とも多くの患者さまにご利用いただけるよう精進して参ります。

私は、今後も石橋胃腸病院での透析医療を継続して参りますので、これからもご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

医療法人菊郷会
名誉理事長 有馬 滋

副院長 瀬戸 一寿

内科医師として着任以来、職員や患者さま・ご家族さまにも支えられ、大過なく一年間が過ぎました。しかし一方では、「大過ない」事は「可もなく不可もなく」「クスリでも毒でもなく」究極は「すべき事を為していない」の裏返しとも言えます。謙虚に反省しつつ果敢に事を為し、真摯な姿勢で地域医療への職責を果たしたいと思います。

事務長 菊池 竜

新年おめでとうございます。皆さまは穏やかな新年を迎えることが出来ましたでしょうか。今年も地域の皆さまに信頼され、地域医療の一助となり、そして充実した明るい一年となれるよう職員共々より一層努力して参ります。

薬剤科科長 岸田 嘉敏

患者さまが安心して病気と闘っていただけるように薬を通してコミュニケーションを図り、患者さまの治療に貢献できるように努めます。宜しくお願い致します。

医療ソーシャルワーカー 眞鍋 裕光

医療相談室は外来通院・入院相談・退院支援・医療費や公費負担など、様々な相談窓口となっております。皆さまが安心して外来通院・入院生活を送っていただけるよう今年も努力して参ります。

リハビリテーション科科長 河村 祐輔

リハビリテーションを通して、皆さまの健康と地域医療に協力させて頂きます。皆さまの健康をお祈りしております。

栄養科管理栄養士 長澤 織江

本年も厨房職員一同、力を合わせて患者さまのもとへより良い食を届けられるように努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

看護部長 三瀬 三栄子

「この頃若い人が増えましたね」とご家族さまから声を掛けられました。病む人とその家族にとって、はつらつとした笑顔と若さにかけてえのない思いを抱いているものだと感じました。申年は、若い人の躍動感と熟女の安定感の絶妙なバランスを生かした看護を提供出来るように頑張ります。

外来看護主任 土居 恵子

皆さまの声に耳を傾け、敏速で丁寧な対応を行い安心して頂けるケアの提供をして参りたいと思います。今年も宜しくお願い致します。

一般病棟看護師長 鈴木 いくえ

当病棟は、外来からの入院の窓口となっております。入院しご不安や疑問を少しでも軽減できるよう看護師一同努めて参ります。何かありましたらいつでもお声を掛けて下さい。

療養病棟看護師長 川口 陽子

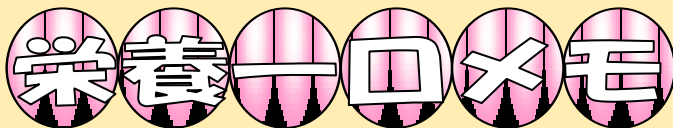
当病棟は、慢性疾患や難病を抱えた患者さまの日常生活の援助を中心に行っています。今年も患者さま、ご家族さまの思いを大切に心のこもった看護を提供出来るよう努めて参ります。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

透析室看護師長 正木 美知代

昨年 11 月より透析室のベッドが増床となり 28 床となりました。また、昼食の提供、無料送迎も始め患者さまがより利用しやすいよう努めて参ります。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。

放射線科科長 佐藤 滋人

放射線科では、X 線撮影、CT 検査などにより医療の手助けをしております。これらの検査を通して皆さまが健康に向かえますよう努めて参ります。今年も宜しくお願い致します。



冬にぴったり★

～からだが温まるしょうが鍋～

材料(4人分)

豚バラ薄切り肉	250g
白菜	1/4株
大根	1/4本
人参	1/2本
しめじ	1パック
絹ごし豆腐	1丁
水	6カップ
和風だし	大さじ1
酒	大さじ1
醤油	小さじ2
おろし生姜	適量
生姜の薄切り	適量

作り方

- ① 豚肉は一口大に切る。白菜・大根・人参は食べやすい幅に切り、しめじは小房に分ける。豆腐は8等分に切る。
★野菜は5mm幅がおすすめです★
- ② 鍋にAを入れて煮立て、Bを加える。その後、①の材料を加えて煮て、人参が柔らかくなったら食べごろ。
★鍋に入れる食材はその他お好みでどうぞ★



身体を温めてくれる食品は、土の中に出来る野菜＝根菜類、冬が旬であるものが多いのが特徴です。根菜類は固い物がほとんどなので、煮込み料理やスープなど、温かい料理にして食べるといいですね☆
ただし、根菜類は糖質が高めなので、食べすぎには気をつけましょう！

関連病院

医療法人菊郷会 札幌センチュリー病院

診療科目 内科・外科・消化器科・整形外科・循環器科・
泌尿器科（人工透析）

〒003-0825

札幌市白石区菊水元町 5 条 3 丁目 5 番 10 号

TEL011-871-1121 FAX 011-871-0047

医療法人菊郷会 愛育病院

診療科目 内科・血液内科・消化器内科・循環器内科
外科・麻酔科・整形外科・小児科
リハビリテーション科・画像生理検査部門

〒003-082

札幌市中央区南 4 条西 2 5 丁目 2 番 1 号

TEL011-563-2211 FAX 011-522-1691

医療法人菊郷会 富丘腎クリニック人工透析センター

診療科目 人工透析（外来のみ）

〒006-0011

札幌市手稲区富丘 1 条 4 丁目 5 番 33 号 マックスビル 3 階

TEL(011)686-5005 FAX(011)686-5006

